



11/14 秋季全国火災予防運動期間に
消防団と消防署が市内で啓発活動

11月9日から15日の火災予防運動期間に合わせ、筑西市消防団（塚田俊夫団長）と筑西消防署（成田善治署長）は、市内各地で火災予防の啓発活動を行いました。予防週間中の14日には、消防団の消防ポンプ自動車が発警を鳴らし、火の用心を呼びかけながら市内全域を巡回するパレードが行われました。

これからの季節、空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火の元には、十分注意をお願いします。



11/5 プロサックス奏者の住谷美帆さん
市内小中学校で特別指導

市では、音楽に興味を持つきっかけを作りたいと、プロサックス奏者の住谷美帆さんを市内小中学校に招き、演奏交流と合同音楽会を開催しました。吹奏楽部への指導は、音を出す時の息の出し方や使い方など、基礎練習を中心に行われました。参加した生徒は、緊張感を持ちながら、真剣な眼差しで取り組んでいました。

10/28 プロ野球選手
市村翔吾さんが表敬訪問



菊池副市長に活躍を誓う市村選手

独立リーグの北海道ベースボールリーグ加盟球団である「富良野ブルーリッジ」に所属する市村翔吾選手が、市役所を表敬訪問しました。150km近い速球が売りの市村選手は、キャプテンを務めながら先発・中継ぎをこなすなど、チームの主力となっています。

今後の更なる活躍に目が離せません。



11/14 鮭の捕獲・採卵見学会で
生命の大切さを学ぶ

鬼怒川河川敷（女方）で鬼怒小貝漁業協同組合（宮田芳男組合長）主催による「鮭の捕獲・採卵見学会」が開催されました。約400人の参加者が集まり、建網による鮭の捕獲や採卵を見学しました。子どもたちは、捕獲した鮭を持ち上げて大きさや重さを感じたり、採卵や受精の作業を見学したりして生命の大切さを学びました。



11/21 「佰食屋に学ぶ理想のワークライフ
バランス」オンライン配信

市と市男女共同参画推進委員会（箱守まり子委員長）は、従業員の理想のワークライフバランスを実現した飲食店経営者の中村朱美さんを講師に迎え、男女共同参画推進講演会を開催しました。講演会は入場者を制限し、事前に収録した動画を上映。この様子は、オンライン配信で11月30日（火）まで視聴することができます。

10/21 市内主要道路の
美化清掃作業を実施

筑西土木事務所と筑西市、茨城県建設業協会筑西支部、建設ボランティア下館、関城建設業親和クラブ、明野建設業倶楽部、協和建設業倶楽部が共同で、市内の主要道路の美化清掃活動を行いました。例年、道路の意義、重要性に対する関心を高めるために制定された「道の日」に合わせて行われていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、開催日時を延期し、出発式を行わずに実施しました。清掃には216人が参加し、可燃ごみ175袋、不燃ごみ122袋分を集めました。



10/21 醤油の色と香りが決め手
農林水産省大臣官房長賞を受賞

7月に行われた第48回全国醤油品評会で、上ホ醤油（株）（保坂正孝社長）の濃口醤油「ジョーホ」が農林水産省大臣官房長賞を受賞し、須藤茂市長に喜びを報告しました。保坂さんは「ベースとなる商品が高く評価され、とてもうれしい。品質を落とさないよう、さらに精進していきたい」と、今後について意気込みを語りました。



11/3 憩いの館バンブーハウス
木戸自治会有志一同で建築

木戸自治会（中山久男会長）の有志11人（稲葉茂代表）が木戸神社敷地内遊具側に、孟宗竹を主材とした「憩いの館」を建築しました。竹は木戸地内で伐採したものを使用し、環境にも優しい作りとなっています。「みんなの安らぎの場、子どもの見守り、交流の場として活用してもらいたい」と、中山さん、稲葉さんは笑顔で話しました。



10/30 ダイヤモンドウエディング
神秘の輝きに愛を誓う

筑波山頂付近から朝日が昇る「ダイヤモンド筑波」に合わせて梨想の会（森寛樹会長）主催のダイヤモンドウエディングが開催されました。当日は、かすみがうら市の塚本さんご夫妻が会場の特設ステージで愛を誓い合い、多くの参列者が祝福しました。「神秘的な情景のなか記憶に残る挙式となりました」と喜びを語ってくれました。



11/5 子どもの虐待防止の訴え
オレンジリボンたすきリレー

子ども虐待防止啓発活動として、県児童福祉施設協議会と県要保護児童対策地域協議会主催で「オレンジリボンたすきリレー」が行われ、筑西市ではセレモニーを開催しました。子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンを見立てたたすきは結城市から筑西市、県児童福祉施設協議会へとつながれ、ゴールの県庁へ届けられました。